

第 11 回山ノ内町議会報告会実施結果報告書（北部）

日 時	平成 30 年 1 月 21 日（土）午後 3 時 00 分から午後 5 時 00 分まで
場 所	北部公民館
参加人数	住民参加者 27 人 議員 12 人 事務局 1 人
地元協力団体	須賀川区
議員役割分担	<p>総括責任者 布施谷裕泉          司会進行 徳竹栄子          常任委員会報告者          総務産業常任委員会 山本良一          社会文教常任委員会 布施谷裕泉          広報常任委員会 望月貞明          議会運営委員会 高山祐一          記録者 小林克彦          出席議員 山本光俊・高山祐一・望月貞明・布施谷裕泉・徳竹栄子・山本良一          渡辺正男・児玉信治・小淵茂昭・小林克彦・高田佳久・西 宗亮</p>
次第(担当者)	<p>1. 開会 司会者 徳竹栄子          2. あいさつ          (1) 主催者 議長 西 宗亮          (2) 共催者代表 須賀川区長 下田 辰男          3. 報告事項          (1) 議会常任委員会報告          ①総務産業常任委員会 山本良一          ②社会文教常任委員会 布施谷裕泉          ③広報常任委員会 望月貞明          ④議会運営委員会 高山祐一          (2) 質 疑          4. 懇談事項          意見交換会          5. 閉会 司会者 徳竹栄子</p>
報告事項の質疑	<p>質問 今度の防災無線の放送内容に、停電は含まれているか。          回答 町は、現状の有線放送と同一内容と考えているが、町側に要望する。          質問 火災放送で発生場所が、大字ごとで範囲が広過ぎて特定できず不都合だ。          回答 個人情報に配慮しながらも、工夫に努めるように町側に要望する。          質問 停電の件は昨年も要請したが変わらない。議会は聞くだけなら意味がない。          回答 議会として、町側に要請はしているが、回答がきていないのが現状。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>後日回答【総務産業常任委員会】              大規模停電については、現在対応している。</p> </div>         質問 ベイル町との友好提携が決まった経緯を知りたい。          回答 阿部知事の紹介から、相互の代表による訪問の結果、産業振興につながる</p>

<p>報告事項の質疑</p>	<p>魅力や高校生のホームステイ等の人材交流を考えて提携の合意に至った。</p> <p>質問 楽ちんバスは、夜間瀬駅での乗り換えが高齢者には大変な負担となっている。</p> <p>回答 町側も承知はしているが、廃路線の代替であることと、直通となると中野市との調整が難しいのが現実。副町長が中心となり対応に当たっている。また実証運行後は有料運行となることから料金設定の課題もある。</p>
<p>議会に取り組んでほしいこと結果</p>	<p>① 観光商工振興策 2名</p> <p>② 農林水産業振興策 2名</p> <p>③ 子育て・教育施策 1名</p> <p>④ 高齢者・障がい者・健康福祉施策 <u>16名</u></p> <p>⑤ 都市基盤・生活環境の整備（上下水道、道路、側溝など） 2名</p> <p>⑥ 行財政運営・行政サービスの向上（税、窓口など） 3名</p>
<p>意見交換会での質問と回答</p>	<p>質問 来年度から、国民健康保険が変わると聞いているが、料金はどうなるのか。</p> <p>回答 財政運営が県に移管されるが、新聞報道された金額は試算額であり確定はしていない。町が県へ納める金額が多少上がっても、みなさんから頂く保険税は「なるべく上げないようにしたい」というのが町の考え。</p> <p>質問 税が低い市町村は上がって、高い市町村は下がることになるのではないかな。</p> <p>回答 基本的には県全体において税額の均衡を図り、運営の健全を目的のひとつとしているが、大幅に上がる市町村に対しては、国県支援による激変緩和策も考えられている。</p> <p>要望 議会だよりは、質問・答弁となっているが、原案を知らないのだからわからない。わかりやすくしてほしい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>後日回答【広報常任委員会】 限られた紙面の中で精一杯の努力をしていく。</p> </div> <p>質問 土木工事など地域の要望事業が明確な説明もないまま先送りされているが、優先順位があるのか。</p> <p>回答 区と町で要望箇所の現地視察をして現地の状態、地域の優先順位で順次実施している。</p> <p>質問 危険箇所はそうであるが、不便のような場所はなかなか直してもらえない不満がある。</p> <p>回答 地区ごとにバランスをとりながら実施することになっている。</p> <p>質問 ベイル町との交流予算は、町の上の人だけが交流するように思われ無駄ではないか。</p> <p>回答 高校生のホームステイなど将来を考えた、人材交流を進めることも計画されている。</p> <p>質問 各委員長に山ノ内町をこれからどんな町にしていくか、その考えを聞きたい。</p>

意見交換会での  
質問と回答

総務産業常任委員長

住みやすい町づくりを目指したい。  
移住定住もよいが、今住んでいる人たちが出ていかない町を目標にした  
い。

社会文教常任委員長

人口が減っても暮らせる町づくりを目指したい。  
行政だけでなく民間で地域に合った方策を実行していくことが必要と考  
える。

広報常任委員長

安心して暮らせる町づくりを目指したい。  
防災や雪による住みづらは行政が解決すべきと考えている。

議会運営委員長

観光が頑張れる町づくりと人口減少には移住定住とともに結婚、出産を重  
点に考えていく。

質問 家の前に除雪の雪が山になり視界が不良だ。排雪できないのか。

回答 状況を確認して、町担当と対処する。

質問 町ゲートボール連盟に、観光連盟から事前の相談もなく、今後は助成をし  
ないと通知があったが、不親切ではないか。

回答 観光連盟に伝えた。

質問 雪害救助の対象者に、所得だけでなく高齢者も対象としてほしい。

回答 県に要望していきたい。

後日回答【社会文教常任委員会】

県へも相談するが、全高齢者世帯を補助対象とすることは難しいと考  
えられ、補助対象とならなかった高齢者世帯への町単独事業での実施  
については、財政負担が大き過ぎるため厳しいと考える。（健康福祉  
課）

質問 保育園のセカンドステップ、運動指導は問題と思われるところが多いが継  
続の考えか。

回答 町では一定の評価が得られているという考えからセカンドステップ事業  
を継続したい。運動指導事業については長期的に見る必要がある。

質問 信州型自然保育に町は取り組まないのか。

回答 町は、地域の環境から現状でよし、とする考えであるが、議会の中では多  
様な意見がある。

質問 子育て支援センターの運営はどうか。

回答 利用者ニーズをふまえて対応している。

意見交換会での  
質問と回答

質問 すがかわ体育館の外トイレの手洗い場の水道の水が出たままだが、よいのか。

回答 管理状況を確認する。

後日回答【社会文教常任委員会】  
凍結防止のため水を出している。雪解けを待って対応する。（教育委員会）